



いけだ 議会だより

No.133
令和4年1月26日発行

園児みんなでついたお餅は
鏡餅になりました
池田保育園 餅つき大会



12月定例会

一般質問で「町財政再建策」
「米価値下げにともなう農業振興策」などを問う

- 11月臨時会 教育長任命案を同意 2p
- 補正予算の目玉 3p
- 「来年度予算(事業)への提言書」に対する町回答 6p
- 9議員が町政を問う(一般質問) 7~13p
- 議会・議員の仕事とは、人口と議員定数・報酬の関係は 14・15p
- 町民の皆さんに聞く(井口博文さん) 16p



議会だよりをスマホで観る！
「議会だより」をスマホで観る！
「議会だより」をスマホで観る！

新年のあいさつ

財政再建で

より良い町づくりを

新年明けましておめでとうございます。令和4年の年頭にあたり、町議会を代表し、新年の挨拶を申し上げます。

昨年度は、コロナ対策の一年であつたと思います。人出・人流が自粛されるなか、財布の紐も厳しく、旅館業・飲食業・観光地の皆さんはよく頑張つたと思います。

コロナの終息は望めませんが、我々はこの2年間の生活で、対応できるよつになつたと思います。

改めるものは改め、やめるものはやめ、時代に合つたものにしていく。今までの生活習慣を変えながら、次の時代乗り越えていけるものと思ひます。

池田町の現状は、財政も大変厳しい状況ですが、決して悲観するものではありません。現状と真剣に向き合えば、数年後には素晴らしい町と



議会議長
矢口 新平

なると信じています。

今年も議会は皆さまと膝を詰めて話し合いをし、皆さまの意見を町政に反映して参ります。各種イベント・集会・会議にも積極的に参加していきます。

皆さん、われわれ12名に話しかけて下さい。皆さまの声をバックにスピーカーとなり、積極的に提言していきます。

本年が皆さまに希望のある年になりますようお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



11月臨時会 11月10日臨時会を開催し、同意1件を審議し可決

池田町教育委員会教育長に 山崎 晃氏の任命(新任)について同意しました

任期 令和4年4月1日～令和7年3月31日(3ヶ年)



山崎 晃氏

《山崎 晃氏の経歴》

- 大町市出身、62歳
- 信州大学教育学部卒
- 池田町高瀬中学校・池田小学校、大町市仁科台中学校・第一中学校などの教諭・教頭・校長を歴任、定年退職後は請われて北安曇教育会長・大町市立南小学校校長(現職)。
- 住所：池田町3丁目
- 役職：日本精神療学会理事(国際精神療法士2級)
- 著書：「私がおわたしらしく育つ学校」(麻の葉出版、共著)など

《議会全員協議会での町の説明》

- 山崎氏は年度途中で現勤務を止めることができないので令和4年1月から3月末まで教育長職務代理者に教育長代理をお願いする。この件については県教育委員会及び大町市教育委員会の理解をいただいている。なお、予算・決裁などの業務は副町長が代行する。

12月
定例会補正予算の
主な目玉事業

● 12月定例会の概要

12月定例会は12月6日から17日まで行われました。補正予算3件、承認1件、ほ場整備にともなう町道の廃止・認定など議案5件、池田町固定資産評価委員の選任同意2件・池田町農業委員会委員の任命同意12件を審議し、可決しました。

子育て世帯への
臨時特別給付金
事業

事業費：1億1,957万円

〔財源〕 国庫補助金 (10/10)

国のコロナ対策支援金として児童手当支給対象児(申請不要)及び新生児(令和3年10月～令和4年3月末まで、申請必要)・18歳までの高校生(申請必要)、1人につき10万円を一括給付する。

灯油等
購入助成金

事業費：553万円

〔財源〕 一般財源 (国特別交付税を算入)

- ・助成方法 申請が必要
- ・申請締め切り 令和4年2月28日

灯油などの高騰に対する支援として、町民税非課税世帯のうち、次の世帯(施設入所者等を除く)に1万円を助成する。

75歳以上の高齢者のみの世帯、身体障害者手帳・療育手帳・精神保健福祉手帳の保持世帯、介護保険要介護度4～5の世帯、母子および父子世帯、生活保護世帯

新型コロナウイルス
ワクチン追加接種

事業費：2,744万円

〔財源〕 国庫負担金・補助金 (10/10)

1月から3回目接種を実施している。3月31日までの予算



修繕工事

事業費：497万円

〔財源〕 一般財源

○防災無線のJアラート用パソコン及びバッテリーの交換を行う。

事業費 369万円

○創造館の緊急一斉放送機器故障修繕(落雷による故障、基盤交換する)

事業費 128万円



創造館修繕工事箇所
(総合防災盤)

ここが聞きたい 予算審査 質疑

令和3年度補正予算議案を予算決算特別委員会で審議しました。そのポイントをお知らせします。

●ふるさと納税について

問 ふるさと納税の今年度の状況は。

答 今のところ昨年より増えている。このままいけば、昨年度よりも1千万円程度増えるの見込んでいます。



ふるさとチョイス 池田町返礼品ランキング

●移住定住補助金について

問 移住定住補助金の減額の影響は。

答 申請数は前年度に比べ、新築は22件に対し16件、中古は8件が5件に減った。しかし、昨年4月から11月末までの移住者数は41人、今年も同じ期間で41人だった。単純な比較は難しい。

●国保の電算システムの不具合について

問 町での発生状況と今後の対応は。

答 1件あり通知を出した。電算のシステム担当者が町に説明に来る。

●大北森林組合の補助金返還について

問 町が県へ返還する残金の総額は。

答 令和3年度分の返還後は1千150万円位である。

●道路台帳の整備委託費(31万円)について

問 町財政が厳しいので職員で行えないか。

答 交付税の算定にも影響し、技術的に職員での対応は難しい。

●道路除雪作業者の安全対策について

答 作業委託契約時に焦らず怪我をしないように指導を行った。また、11月の除雪会議時に除雪のアンケートをお願いし、その結果を基に

考えていきたい。

●会染保育園の施設修繕費(30万円)について

答 配管からの水漏れ修理である。ボイラーは問題ない。

●池田保育園の設計委託料(23.6万円)について

答 3歳児・4歳児の各クラスに1台ずつエアコンを設置する工事の設計委託料である。

問 池田保育園は地中熱



利用で、夏も冬も一定温度で利用できるということだったが。

答 子どもたちの密集度が高いのでエアコンを設置したい。

●児童センターの公用車購入費(30.5万円)について

問 必要性は。

答 以前公用車があったが廃止され私用車に対応している。中古車を購入し、子ども教室や職員の移動に使いたい。

〈表紙〉
12月21日
池田保育園 餅つき大会
園児・保護者代表・先生みんなでお餅をつきました。
最高のチームワークでできたお餅は、鏡餅として新年にデビューしました。
みんな元気で楽しい一年になりますように。





主な議案の説明と 審査結果

11月臨時会
12月定例会
提出案件

○…賛成 ●…反対

		審査結果	松野亮子	大厩美秋	中山 眞	横澤はま	矢口 稔	大出美晴	薄井孝彦	服部久子	和澤忠志	那須博天	倉科栄司	矢口新平	
11月臨時会	同意	教育委員会教育長の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
12月定例会	承認	令和3年度一般会計補正予算(第5号)について(国コロナ交付金を用いた町内業者への支援給付金など1,531万円)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案	国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について(健康保険法の一部改正により未就学児の保険料均等割りを2分の1に減額する)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
		国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について(出産育児一時金を4千円加算し、40万8千円とする)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
		特別職の職員等の給与に関する条例及び池田町執行機関の附属機関設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について(あづみ野池田池田いきいき食育条例の施行にともない、健康長寿推進協議会委員を健康長寿食育推進協議会委員に改める)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
		町道の路線の廃止について(ほ場整備にともない内鎌・十日市場地区の町道一部を廃止する)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
		町道の路線の認定について(ほ場整備にともない内鎌・十日市場地区の町道一部を新設する)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
		令和3年度一般会計補正予算(第6号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
		令和3年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について(国保連合会へ1,021万円償還する)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
		令和3年度池田町一般会計補正予算(第7号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	同意	固定資産評価審査委員の選任について(再任の矢口茂樹氏・赤田喜久市氏を同意した)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
農業委員会委員の任命について(下記の12名を同意した。任期:令和4年4月1日~令和7年3月31日)		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	

※矢口議長は表決には加わりません。

《新農業委員》

中山 博、片瀬善昭、村山一峰、小林伸司、矢口律子、横山健一、内山泰全、師岡隆盛、山本春彦、丸山史子、丸山俊明、田中貴子(敬称 略)

9月議会での 「令和4年度予算(事業)への提言書」に 対する町回答

(回答：令和3年10月29日)

1 町営バス委託料、会染小学校スクールバス委託料などの随意契約を見直し経費削減を図ること。

町回答 ●町営バス委託料は下記①～③の理由により、当面は現契約方法で委託していく。
なお、今後も業者との協議により経費削減に努める。

- ①国土交通省のガイドラインにおいて、運行業者の選定に当たっては経費の多寡のみを基準とすることなく、総合的に評価するよう規定されている。
- ②適正に業務を行っており、町の他路線と統一的な運行が可能である。
- ③近隣自治体での運行業務も委託され、安定的な運行サービスを確保できる。
- 会染小学校スクールバス委託は委託可能な業者を入札方式により選定する。

2 町営バス明科線・安曇野線の安曇野市民の利用状況を調査し、安曇野市の町営バス運行協力金について新市長に申し込むこと。

町回答 新市長には課題として話をしていきたいが、利用状況を分析し検討する。



3 ふるさと応援基金は重要性の高い事項に活用すること。また、ふるさと納税の返礼品を登録している事業所などで一定額の寄付金集めに貢献した事業所を表彰する規定を創設すること。(例：御代田町)

町回答 ●ふるさと応援基金の充当事業は精査し、効率的な用途を検討する。
●小規模でも新規返礼品を増やすなどの努力をいただいている事業者もあるので、特定事業者の表彰は考えていない。

令和4年度の町政施政基本方針及び予算編成方針を早期に議会に示すこと。

- ### 4
- ①工場誘致が進展する具体的な取組み
 - ②会染保育園の役割を果たす取組み
 - ③旧教育会館が子どものためなどに有効活用できる取組み
 - ④遊休町有地(旧上原商店跡地、交流センター東側)の利活用促進の取組み
 - ⑤ハーブセンター東側の将来ビジョンを示し、効率的な運営への取組み

町回答 新年度の予算編成方針は議会で説明する。なお、①～⑤は検討する。

5 自治会未加入者を町として調査し、対策を自治会と共に取組むこと。

町回答 新年度、自治会に加入状況調査を行い、改善策を自治会長と意見交換する。

6 町営バス利用者へのアンケート調査を行い、停留所のアナウンスや乗車データがとれる料金収納機の機械化などの改善措置を講じること。

町回答 アンケート調査は実施する。業者はアナウンスにすぐに対応できないとしている。料金収納機は1台90万円程度かかるので導入は考えていない。なお、バス停ごとの乗降者数は毎月報告を受けている。

9 議員が町政を問う

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、町民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。

ここが聞きたい

9人が一般質問を行いました

質問者	質問事項
横澤はま 議員	1. 行財政改革・持続可能な行財政運営について 2. 健康長寿・食育のまちづくりの取り組みについて
中山 眞 議員	1. 池田町行財政改革推進委員会答申についての町長の受け止め方と財政危機マネジメントを問う 2. 新年度予算の町長基本方針について
大厩美秋 議員	1. 児童の通学路における安全対策について 2. 交流センター「かえで」と創造館の運用について
矢口 稔 議員	1. 経常経費の抑制につながる適正な人材の確保について 2. 町が取り組む地球温暖化対策について 3. 町の情報発信のあり方について
大出美晴 議員	1. 令和4年度当初予算編成方針における町長の具体的な道筋を聞く
服部久子 議員	1. 福祉灯油の実施を 2. 米価下落に対して町の対応は 3. 会染保育園の町民説明会とアンケートを通して町の考えは 4. 子供を守るための新型コロナ感染症対策は
薄井孝彦 議員	1. 業務引継はどう改善するのか 2. 災害時の避難対策・田んぼダムの取り組み強化を 3. 企業版ふるさと納税「地方創生応援税制」を導入し、「花とハーブの里池田町」の取り組み強化を 4. 町長は町行財政の改革をどのように進めるか
松野亮子 議員	1. 雑草の有効活用で、ゴミ削減、肥料の供給、地球温暖化対策を
倉科栄司 議員	1. 町営墓地の階段部分に手すりの設置を 2. 町営墓地のPRについて 3. 行政のリーダーとしての言葉の発信について

議会だよりモニターさんのご意見

本年6月から4人の新モニターさんに読んで頂きご意見を伺い、編集に活かしています。主なご意見を紹介します。

- 読みやすい構成になっているが、専門用語（実質公債費比率など）の説明は必要。
- 表紙の「議会だより」は強調した方が良い。
- 「三澤孝文さんの町民に聞く」は、秀逸である。



行財政改革・持続可能な行財政運営について

横澤はま 議員

問

答申に出されている職員数の削減について町長の決意は。

答

行財政改革委員から答申をいただき、目標をもって取り組む決意である。

問

職員給与の削減を求めているが、行政責任を明らかにする必要がある。町長の考えは。

答

令和3年2月に一般職員については責任無しと判断し、「減額は行わない」と結論を出している。

問

課の統合で10課を8課とする組織体制の見直しの答申が出ている。町の考えは。

答

答申に沿うよう行っていく。

問

令和4年度と5年度に限り45歳から54歳を対象に早期退職者制度の実施を求めているが、町長の考えは。

答

新たな制度を設けることになるが、期間については検討を要する。

問

業務の見直し、合理化、効率化をどのように進めるか。

一気の見直しには多くの課題がある。十分議論し、できることから



町長の財政危機マネジメントを問う

中山 眞 議員

行財政改革推進委員会の第一次答申

問

町長の「危機を脱出した」と考える根拠は。

答

「財政健全化法」上の財政指標は全て健全となつている。単年度収支で赤字決算となり、財政調整基金は令和8年度までに5億円を確保できる見通しである。

問

経常収支比率、実質公債費比率、基金残高の3項目が県内58町村中ワースト4位である。全てに入っているのは池田町だけである。投資的経費を除く経常

答

経費が令和8年度に94%を占める財政シミュレーションとなり、ここを改善しないかぎり危機は依然続くと考えるが。

問

大きな課題と考えるが、シミュレーションでは今後予定される大型事業も織り込み済みで、これ以上の悪化はないものと考ええる。

答

第一次答申を受けて、いつまでに、どのようにロードマップを作成していくのか。

問

当初予算の編成に併せて職員数や人件費のシミュレーションを精査しながら、向こう5年間集中して取り組んでいく。



児童の通学路における安全対策について

大塚美秋 議員

問

「安心の家」の登録数は、池田・会染小学校校区合わせて100件であるが、全通学路平均して分布されているか。

答

池田小学校校区、会染小学校校区ともに一部の地域に偏ることなく、通学路全体を均等にバランスよく分布している。また企業その他ボランティアについても同様である。

問

児童により知ってもらうために「安心の家」の人と顔見知りになる活動、警察と協力し講習会等の実施を提案するが。

答

提案についてはすべて有効と考える。講習会については、警察、防犯組合と連携し実施していきたい。

問

県と町による通学路の一斉点検で、池田町の危険箇所は7カ所であったが、改善に向けた今後の取組みは。

答

危険個所の状況に応じて、樹木伐採による見通し改善、路面標示や看板設置、外側線の新設や引き直しを実施する。安全教育の一層の充実及びドライバーの意識改善など関係機関と連携し安全確保を行う。

進めていきたい。

問 任期中に財政健全化の道筋をつける
と言っているが、町長の決意は。

答 経常経費の削減が大きな要素となつており、当面の目標として職員数の削減に取り組んでいく。また、公債費の削減は計画性を持って取り組み、任期中にはその道筋はつけられると考えている。

健康長寿・食育の町づくりの取組みについて

問 町民の食育への関心や意識を高めるために「食育ピクトグラム」の活用や情報発信はどう進めるか。

答 第2次池田町食育推進計画で食育ピクトグラムの活用や情報発信の仕方を考えていきたい。

問 今後の持続可能な地産地消の推進はどのように考えているか。

答 生産者を育成しながらマーケットとしての収益性を考慮し、バランスをとって推進していく必要がある。



1 共食
みんなであそび食べよう
家族や仲間と、会話を楽しみながら食べる食事は、心も体も元気にします。



3 栄養バランスの良い食事
バランスよく食べよう
主食・主菜・副菜の組み合わせた食事で、バランスの良い食生活になります。



5 歯や口腔の健康
よくかんで食べるにより歯の発達・維持、食べ物による窒息を防ぎます。

絵文字で発信「食育ピクトグラム」



新年度予算の町長基本方針

問 新年度の主な予算削減案、削減事業はあるのか。今年度削減した項目・事業は新年度も続くのか。

答 具体的な予算編成はこれから始まる予算査定で明らかにしていく。令和3年度削減した項目は原則継続する。一部事業は見直しをしていく。

問 会染西部ほ場、会染保育園等の大型事業計画案とそれに対する財政健全化の道筋は。

答 どのような規模にするか、意見徴取・検討の段階であり、財政健全化に大きな影響を与えないよう計画していく。

経常収支比率 ワースト・ランキング

長野県 58 町村 経常収支比率 R2 は県の速報値 (R3.9.30)

令和元年度			令和2年度		
1	信濃町	96.4	1	佐久穂町	91.7
2	売木村	93.8	2	信濃町	90.7
3	小川村	92.2	3	立科町	89.7
4	池田町	91.5	4	池田町	89.4
5	長和町	91.2	5	坂城町	88.4
6	飯綱町	89.8	6	上松町	88.2
7	野沢温泉村	89.9	7	木祖村	87.8
8	佐久穂町	89.4	8	北相木村	87.7
9	北相木村	88.8	9	小川村	87.7
10	箕輪町	88.7	10	長和町	87.3
町村平均		82.1	町村平均		81.8

※40 松川村 79.9 42 松川村 78.7



経常収支比率ワーストランキング

交流センター「かえて」と創造館の運用について

問 両公施設の使用料収入の増加に向けての考えと取組みは。

答 料金設定は負担の少ない額であると考えている。収入を増やすためには、町外の方の営利を目的とした利用を伸ばしたい。施設の使いやすさ等を町内外に積極的に情報発信したい。

問 令和4年度当初予算編成方針で、「かえて広場」に児童遊具と四阿設置とあるが、町長の描く広場とは。

答 すでにアイデア・意見を募集しており、多くの意見をいただいている。参考にしながら常に人が集い、年齢を問わず愛される「かえて広場」になるよう目指したい。



こどもが気軽に立ち寄れる安心の家です！





地域プロジェクトマネージャー制度の導入は
矢口 稔 議員

問 経費削減のため人件費を削減するのも大切だが、経費をかけずに人材を確保する方法もある。本年度より国は地域内の連携強化のため「地域プロジェクトマネージャー制度」を創設した。費用は交付税で措置されるため、財政への影響はない。人材確保の視点から取り組んで欲しいが。

答 現在、町には個別の課題はあるが、制度を利用しての長期的に取り組むべき課題はない。この制度は交付税で措置されるが、人件費としてカウントされてしまうため、人件費の削減にはつながらない。

問 国や県、各種団体からも出向等で人材確保する方法もある。人材確保についてぜひ研究し、検討して欲しいが。

答 制度があれば大いに活用していきたい。また、提案もいただきたい。

地球温暖化対策のビジョンは

問 当町は昨年3月に気候非常事態宣言を行った。町民や事業者ができることなど、対策に向けてのビジョンを明確化すべきと思うが。

答 県では「信州ゼロカーボンブック」(※写真)を策定している。使用工



令和4年度当初予算編成方針の具体的道筋を聞く
大出美晴 議員

財政調整基金5億円保持の考え方は

問 令和4年度も緊縮予算が想定される中、何を引き締めていくのか町長に聞く。

答 財調の取り崩しはせず、毎年の決算余剰金を積み立て令和8年度末には残高を6億円にする見込みである。

選択と集中による予算配分とは

問 何をどのように選択し、どこに集中することで予算配分がうまくいくと考えるのか。

答 事業の優先順位づけが必要であり、そのため各課の事業要求を吟味し実施事業の取捨選択を図っていく。

具体的な方針内容について

問 3つの重点テーマで一番大事にした政策は何か。

答 すべてがよりよい町づくりに繋がると思う。

問 少子化を食い止めようとするのか、子供を増やしたいのか。



福祉灯油の実施を
服部久子 議員

灯油価格が高騰している。低所得者、ひとり親世帯などに福祉灯油実施を。

問 住民税非課税世帯で75歳以上、ひとり親世帯などに1万円、生活保護世帯に8千円助成する。

問 2014年、国は灯油価格上昇の助成の趣旨を鑑み、生活保護世帯の対象を認めている。非課税世帯と同額の助成を求めるが。

答 調査し把握する。(議会最終日、生活保護世帯も1万円補助すると回答)

問 生活保護の冬季加算が長野県は11月から実施だが、北海道と同じ寒冷地なので10月から実施するよう国、県に要望を。

米価下落に対して町の対応は

問 米価が下落し、燃料代、肥料代の高騰も重なり、大規模農家ほど減収が大きい。全国で米価下落に対する補助をしている。町の対応は。

答 町独自の対策は財政状況を考えると取りにくい。

ネルギー7割減など目標が示されている。町は県のビジョンに沿って取り組みを進めて参りたい。

町の情報発信のあり方

問 現在様々な方法で情報発信を行っているが、SNSなど町の公式情報が正確であることの担保が行われていない。各種メディアの再点検が必要では。

答 今後整備を進めて参りたい。

問 教育委員会の管轄する部分では小中学校のホームページについて、3年間も情報が更新されていない部分もある。また、教育委員会の議事録も更新されていないが。

答 確かに情報がほとんど無い状況である。議事録は早速対応する。9月に新しい教育委員会ホームページを作成したので、小中学校はそれぞれのページにリンクしていく予定である。



県が発行したゼロカーボンブック
(長野県地球温暖化防止活動推進センターTwitterより引用)



答 少子化に歯止めをかける施策を講じてきた一定の成果を感じている。

問 農業政策にどれだけの予算を充てたいと考えるか割合を聞く。

答 今年度3億2千万円程度農業関係にかけてある、新年度も同程度と考える。予算割合は7%程度である。

問 町長の考える防災とは。

答 八ザードマップの周知、避難所の確保は、地域防災の重要な要素であり、他の自治体や事業者との連携も重要。また避難訓練、要支援者の支援計画など防災体制を整える必要があると考える。



高瀬ダム



問 コロナによる減収で飲食業の支援をした。農業も同じではないか。

答 農業者と意見交換の場を具体化する。

会染保育園の説明会などで町の考えは

問 町民説明会で池田保育園統合案は、会染地区に若い人が住みたいと思わない、送り迎えが厳しい、などの意見があった。アンケートはどのような意見か。町長の考えを聞く。

答 アンケートは72件あり、統合案が49件、現地に2階建てが13件、会染地区内で新築移転が8件などだった。様々な意見を伺い今年度中に2案に絞る。

子どもを守るための新型コロナウイルス感染症対策

問 感染力が強いオミクロン株が発生し、12歳未満の児童は、ワクチン接種の対象になっていないので感染が危惧される。保育園、学校、児童センターで国の補助を使ってPCR検査の実施を求めるが。

答 簡易検査キットは小中学校に70個、保育園に50個配布されたが、補完的に使用するものである。国の検査促進予算は、県が検査体制を充実させる補助で、町が検査を実施するものではない。





町事務引継にとまな
う不祥事を受け、町
はどう改善するのか
薄井孝彦 議員

問 平成29年度で廃止予定であった「農地集積奨励金」制度が担当課の体制不備により、町は806万円の不要な支出をせざるを得なくなった。このような不祥事を受け、町はどう改善するのか。

答 新規の事務引継書を作成し、来年度から実施する。

問 課全員で引継ぎを行うなどで事務内容を課職員が知り、協力する課体制にしていくことが再発防止につながる。この点についての町長の考えは。

答 新規の事務引継書は課で知恵を絞って作成した。一年間やって問題があれば考える。

問 新規の事務引継書はいつ議会に示すのか。議会の意見を検討し改善する考えはあるのか。

答 来年1月に示す。変更は考えていない。

災害時逃げ遅れゼロの取り組みを！

問 災害時逃げ遅れゼロにするため地区防災計画の作成に町の支援を。

答 来年2月に説明会を開催する。



雑草の有効活用で、
ミ削減、肥料の供給、
地球温暖化対策を
松野亮子 議員

問 化学肥料の価格が高騰している。今年には米価の暴落が問題になっているが、化学肥料の価格がさらに上がれば農家に打撃となる。農水省によると日本国内で使用される化学肥料原料はすべてを輸入に依存している。コロナの影響で輸出側の事情により、輸入がストップするという事態も起こりうる。万が一、海外からの化学肥料の供給がストップしても、農業を続けるために肥料も自給できる町を目指すべきではないか。

温暖化対策として農業分野での取り組みが海外では重要視されている。土壌層の炭素量を年間0.4%増加させることで地球温暖化対策をするという4/1000（フォーパーミル）イニシアチブに、日本では山梨県が力を入れている。そこでは果樹園で発生する剪定枝を炭にして炭素を土壌中に貯留する方法や、草生栽培、剪定枝のチップや堆肥等の施用を行っており、そのように生産された農作物をブランド化している。農業で雑草は利用されてきた。手間が大変という課題はあるが、無尽蔵に生えてくる雑草をたい肥化してうまく活用できないだろうか。また、町民ができる温暖化



町営墓地の階段部
分に手すりの設置
を
倉科栄司 議員

問 ここ数年の聖地の申し込みと返還の推移、併せて返還理由について。

答 過去5年の状況は、申し込み15区画に対し返還は17区画で令和2年度末の空き区画は10区画である。返還理由は継承者が転出等で池田町を離れ建立予定がないという理由が一番多い。また、自宅近辺に墓地が確保できたという理由もあった。

問 階段部分に手すり設置の要望は担当課に届いているか。

答 高齢になってくると傾斜地だから大変だという話はよく聞か、具体的に手すり設置を望む要望はない。

問 聖地利用者の利便性の向上と安全性の観点から手すりの設置を検討して欲しいか。

答 事業費を算出し早期の実現に向けて検討する。

行政のリーダーとしての言葉の発信について

問 行政のリーダーとして発する言葉は非常に重いものであり、多方面に大きな影響を与える。町のリーダーとして行政の方針や方向性を決定する言葉はより慎重性



「ハーブステーション」として誘客を目指す
ハーブガーデン



問 災害時、避難所へのペットとの同行避難について飼養者への啓発を。

答 ペットに対するガイドラインを町ホームページにリンクしたい。

問 「企業版ふるさと納税」を導入し、「花とハーブの里 池田町」の強化を！

答 町財政に負担をかけない「企業版ふるさと納税」を導入し、「花とハーブの里 池田町」の取り組み強化を！

問 「企業版ふるさと納税」の活用は有益であり、必要と考えるので研究していきたい。

答 ハーブ園・ガラス温室の将来ビジョン・施策について早期に示し、パブリックコメントを年度内に実施を。

問 施策提示は期限を明言できないが、研究する。

対策として、庭や畑に十分なスペースがある場合は、刈草をゴミとして出さずに堆肥にするなどの啓蒙活動はできないか。

答 庭や畑がある場合には燃やさずに堆肥化して土に返すよう情報発信していく。

問 温暖化対策として雑草の有効活用についてどう考えるか。雑草堆肥で栽培した農産物を町の特産品とするなど、そこから収益を上げる方法を検討することはできないか。

答 雑草が優良な肥料となることは理解を深めたが、農業者の高齢化もあり雑草の除去だけで精一杯である。有機農家にとって有効な有機肥料として活用が始まっているので将来的なテーマとして考えていきたい。



海外からの輸入に依存する化学肥料



が求められる。町のリーダーとして思いのまを言葉として発信することの危険性について、町長は認識を十分持っているか。

答 十分理解しているつもりであるが、メディアとの雑談の中での話が翌日の紙面に報道されるなど、発言には慎重さが求められることを認識し、より注意していきたい。

問 最近の報道の中で聞きたい。教育長の人事案件についての議会全員協議会の折、議会側から教育長の不在期間が生じることなどについて、一切質問が無かったと町長の言葉として報じられた。実際は副町長から不在期間についての補足説明がなされ、議会側は了承したものである。報道からは議会が機能不全に陥ったと理解される危険性が含まれていた。また、新教育長の選任に当たっての町長の談話の中にも取りようでは誤解を生んでも仕方のないような発言があった。町長の見解は。

答 言葉足らずの発言で大いに反省している。紙面でもどう報じられるかも十分考慮して今後は慎重に対応していきたい。

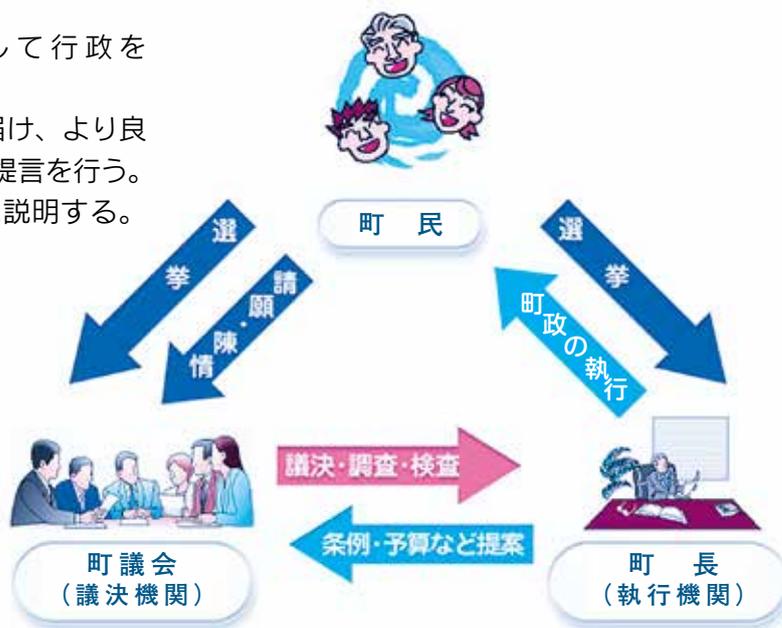


手すりの設置が望まれる町常盤地の階段



議会・議員の役割

- ① 町民の代表として行政をチェックする。
- ② 町民の声を町に届け、より良い町づくりの政策提言を行う。
- ③ 議会活動を町民に説明する。



池田町議会議員の活動時間調査結果

池田町議会議員の活動時間調査結果

項目	月活動時間(h)	割合(%)
①資料作り	9.9	18.6
②委員会	8.7	16.4
③定例会	8.4	15.8
④公務	7.2	13.5
⑤調査	5.2	9.8
⑥研修	2.4	4.5
⑦その他	11.4	21.4
計	53.2	100.0

- 2020 年度に活動時間調査を行った。
- A 議員平均の月活動時間は 53.2 時間であった。
- B 町長が 1 日 8h 勤務とすれば、月勤務時間は 160 時間となる。
- C $A / B = 53.2 / 160 = 0.332$
従って、当町議員一人月平均活動時間は全国町村会の調査結果（議員活動時間は首長の約 1 / 3）とほぼ同じ結果であった。

議員活動の内容

- 年 4 回の定例議会（3・6・9・12 月）・臨時議会・議会全員協議会・議員協議会（月 1 回）への出席
- 常任委員会（総務福祉、振興文教）、特別委員会（予算決算・議会報編集、食育条例など）、各種会議（町・広域連合議会など）への出席
- 議案審査検討、一般質問原稿作成、各種会議資料作成
- 議員研修（県議会主催研修会、書籍、自主的出張）
- 町民の皆さんの要望把握活動
- 町民の皆さんへの説明責任活動

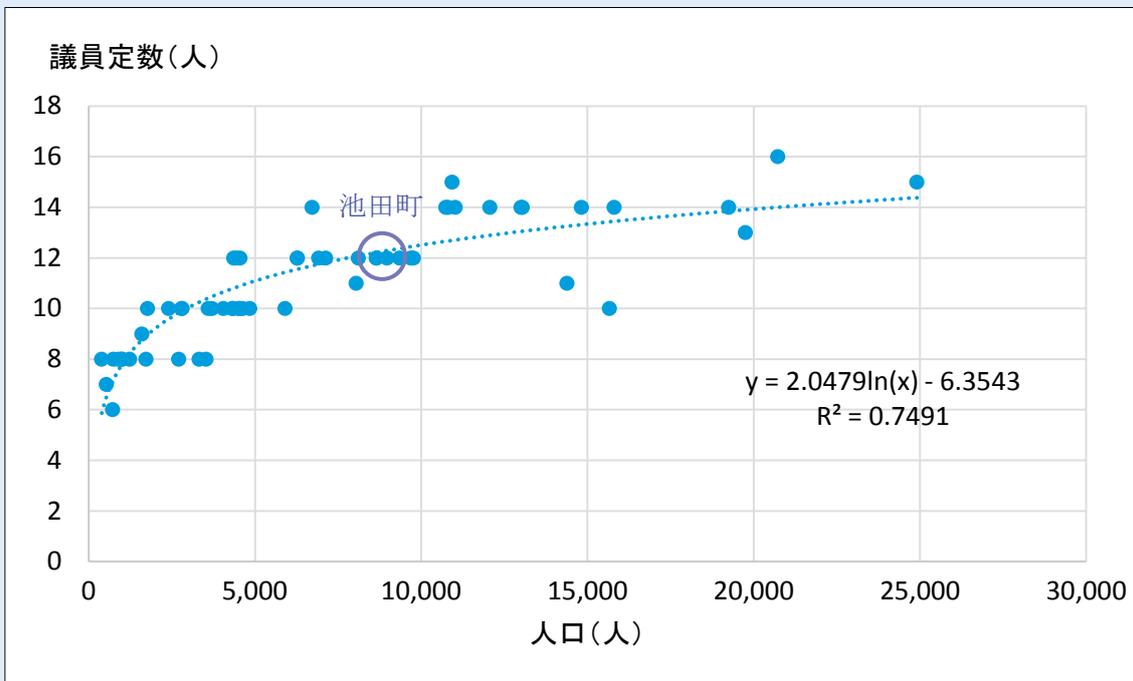
町民の皆さんの声を受け 議会・議員で町に要請、 実現した事例

- ① 国交付金を利用した地区公民館の建て替え促進及びそこでの運動教室の開催
- ② まちなかのゾーン 30 の設定
- ③ 学校給食での月 1 回の有機米使用
- ④ 「あづみ野池田いきいき食育条例」の制定

人口と議会の議員定数・報酬について

町村の人口と議員定数・報酬の関係を図1・2に示しました。池田町人口9,764人（令和2年7月1日現在）からみて池田町議会の議員定数12名・報酬18万9千4百円は平均的と考えられます。なお、図中の○は池田町議会に該当する位置を示しています。

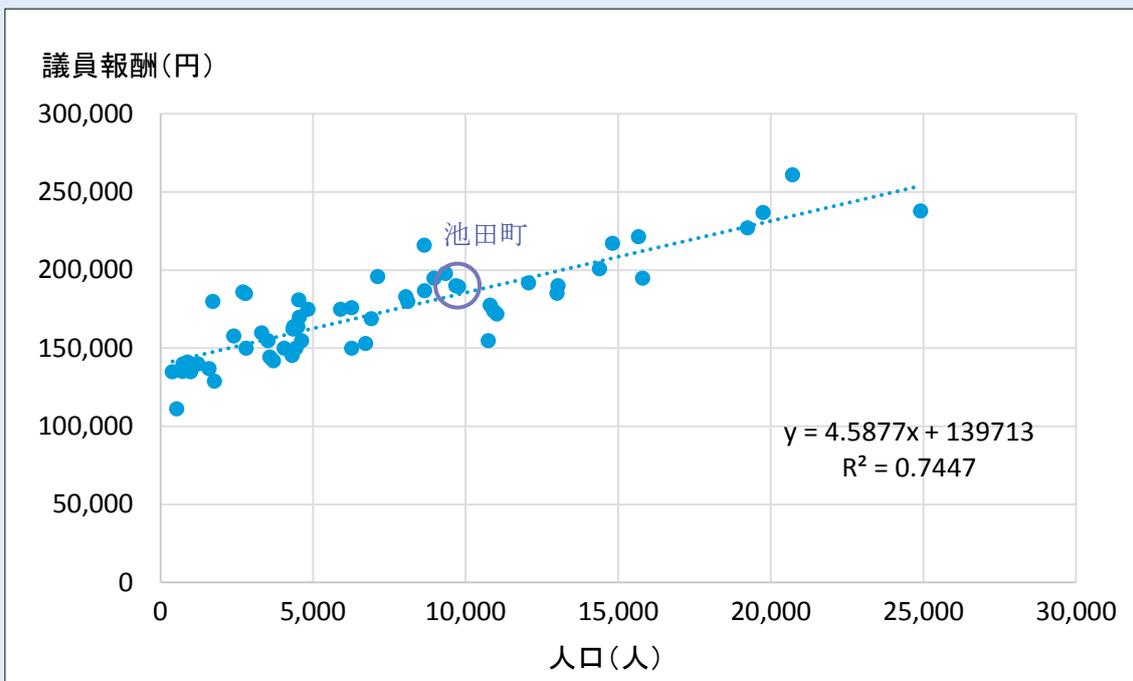
図1 人口と議員定数の関係（長野県58町村）



信州大学経法学部 大野太郎教授作成

【出所】全国町村議会議長会「第66回町村議会実態調査結果の概要」（令和3年3月）

図2 人口と議員報酬の関係（長野県58町村）



信州大学経法学部 大野太郎教授作成

【出所】全国町村議会議長会「第66回町村議会実態調査結果の概要」（令和3年3月）

シリーズ 町民の 皆さんに聞く

— 第21回 —

編集委員が町民の皆さまにお聞きし、生の声を届けます。



井口 博文さん (三丁目)

経 歴

昭和10年4月6日生まれ 86歳
信州大学教育学部卒業
小学校、中学校などの教諭、教頭、校長を歴任
北安曇教育会長
教育委員会委員長 (14年間)
文化財保護委員会委員長 (現)



国民学校の勤労奉仕
生徒が学生服姿で作業に当たっています。「写真で語る池田町誌」より

戦前・戦中・戦後を生き
てきて

「みんなで学校楽しいな
国民学校一年生」を歌って
私が小学校へ入学したの
は昭和17年4月である。

昭和16年12月に太平洋
戦争が始まっていた。担
任の若い女性に笑顔がな
かった。怖かった。三年
生になって担任が変わっ
たが、またきびしかった。
こんなことがあった。

休み時間が10分あった
が、10分間でトイレを済
ませることを告げられた。
そのころ軍隊が同居して

おり、南校舎と体育館と
校庭の一部と便所は共用
していた。トイレは中校
舎しかなく休み時間は、
「われ先に」とトイレに駆
け込むことが続いた。男
子は何とかなつたが、女
子は列を作つての順番待
ちだった。

時間が過ぎててもできな
かった生徒は済ますこと
なく教室へ戻つたが、授
業中に泣きながら漏らし
てしまつたことがあった。そ
の後始末はグループです
ることになつていたので、
仕方なく雑巾がけで始末

にであつた。その後、いじ
めが続いた。先生は黙つ
てみているだけだった。
また、三年生からは、
少年団 (高等科二年生、
小学校三年生) に加えら
れた。地区ごとに班が作
られた。班単位で大峰山
へ連れて行かれて開墾や
サツマイモを植える作業
を手伝わされた。また、
農作物をつくるために、
校庭を畑として掘らされ
たり、防空訓練が続いた。
八幡神社前での戦争行事
が多かつた。戦争末期を
感じていた。

終戦を迎えると、大
人たちは泣いたり怒つ
たりしていたが、子ど
もの私は自由を得て、
ただ嬉しかつた。

戦後は何もかも変
わつた。今までの教科
書を墨で消す作業が行
われた。
先生方は呼び捨てか
ら「さん・君」で呼ぶ
よつになり、優しくなつ
た。生徒のご機嫌を取
るよつな感じを受けた。
小学校から、受験しな
くても全員が中学校へ
入学が決まる制度がで
きて嬉しかつた。

憲法が新たに制定さ
れ、自由・平等・戦争
放棄の平和憲法を学ん
で嬉しかつた。その感
動で社会科の教師にあ
こがれた。
教師になつていろい
ろな経験をつんだのち
教師を指導する仕事に
つき、教師の自主的な
指導を大切にす教育
を説いて回つた。
近年、上から(国から)
の指導が強まり、教師
の自主的な思考にもと
づいた指導ができなく
なつてきたことを耳に
して心を痛めている。
政治が教育を指導
するよつになり、戦前
にもどるような雰囲気
は作りたくないもので
ある。

【お詫び訂正】

前号の三澤孝文さん
の文章で病院の土地購
入を8戸と記載しまし
たが、18戸に訂正しお
詫びさせていただきます
す。

編集後記

新春を迎え、長引くコロナ
大禍ですが、幸多き正月を
迎えられた事と存じます。

昨年ほど町が危機的な
財政に陥つていることへの
認識と、議員としての責任
を痛感した年はありません
でした。更に、今後5年間
は非常時の財政運営の思い
切つた削減が求められてい
ます。

今年には議員任期の集大成
の年です。行政への確実な
チェック機能を果たし、住
民の声をしっかりと届けてい
ける魅力ある「議会会だより」
を目指していきます。

「脚下照顧」一人一人が
自分の足元の責任をしっかりと
果たす毎日を重ねていき
たい。それが私達にできる
一番大切なことでありま
しょう。

議会報編集特別委員会

- 委員長 薄井 孝彦
- 副委員長 大厩 美秋
- 委員 横澤 はま
- 和澤 忠志
- 倉科 栄司
- 矢口 新平

次回議会だより発行は令和4年4月27日(水)を予定しています。ぜひ、御覧ください。